

算数 学習相談		学研教育情報資料センター  小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 分母がちがう分数のひき算 / 理解シート
------------	---	--

$$1\frac{5}{8} - \frac{1}{3} + \frac{5}{6} \text{ のような計算のしかたを教えて}$$

(ひき算とたし算の混じった計算)



3つの分数を<sup>つうぶん</sup>通分して計算するんだよ。分数部分・整数部分ど  
うし計算するんだよ。分数部分の答えが<sup>やくぶん</sup>約分できるときは、約  
分しておくんだよ。



下の分数の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 1\frac{5}{8} - \frac{1}{3} + \frac{5}{6} &= 1\frac{15}{24} - \frac{8}{24} + \frac{20}{24} \\ &= 1\frac{27}{24} = 2\frac{1}{8} \end{aligned}$$

- 3つの分数を通分する。  
(共通な分母は、8、3、6  
の<sup>さいしょうこうばいすう</sup>最小公倍数の24。)
- 分数部分→分母はそのまま、  
分子だけ計算する。答えは  
約分する。仮分数になるか  
ら、1くり上げて、真分数  
にしておく。
- 整数部分→ $1+1=2$ 。

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 3\frac{5}{8} - 1\frac{7}{12} + 2\frac{1}{4} &= 3\frac{15}{24} - 1\frac{14}{24} + 2\frac{6}{24} \\ &= 4\frac{7}{24} \end{aligned}$$

- 3つの分数を通分する。  
(共通な分母は、8、12、  
4の最小公倍数の24。)
- 分数部分→分母はその  
ままで分子だけ計算  
する。
- 整数部分→ $3-1+2$   
 $=4$ 。

くり下がり、分  
子の計算をまち  
がえをしないで。

